

たまボラ

P. 1 ボランティア・市民活動見本市in東大和
開催のお知らせ

P. 2 福祉祭が開催されました
第2回傾聴ボランティア研修会実施

P. 3 ボランティア運営委員訪問録
「かわせみ子ども食堂」

P. 4 ぼらセンからのお知らせ

2026

ボランティア・市民活動 見本市in東大和を開催します!!

東大和ボランティア・市民活動センターでは、以下のとおり、ボランティア・市民活動見本市 in 東大和を開催します。見本市は、市内で活動する団体同士のネットワーク構築や新規活動者の増加を目的に開催します。

日時：令和8年3月1日（日）
午前11時～午後3時

場所：中央公民館ホール

（東大和市中央3-926）

内容：①ボランティアなどのグループ紹介
②グループ展示、活動の体験など

NEW

※出展グループなど詳細はホームページをご覧ください。



←会場地図

【問合せ】

社会福祉法人東大和市社会福祉協議会

東大和ボランティア・市民活動センター

電話 042-564-0035

FAX 042-564-3680

メール info@higashiyamatoshakyou.or.jp



福祉祭が開催されました！



11月9日（日）に第48回東大和市福祉祭が東大和市立中央公民館と市役所中庭周辺を会場として開催されました。テーマは、「～目に見えない 小さなやさしさ 広げよう～（令和7年度福祉標語最優秀作品）」でした。当日は、ボランティアとして33名が活動しました。活動内容は、会場案内、ホテル内での受付・手伝い、駐輪場の案内・整理、サテライト本部（スタンプラリー景品交換）、たまちゃん（着ぐるみ）などでした。ボランティアの皆さんには、細かな部分まで配慮して、ボランティア同士で協力し合いながら活動してくださいました。ボランティアの方からは「初めて福祉祭のボランティアをした。会場案内の活動に慣れるまで大変だったが、一緒に活動したボランティアや来場した方々など、様々な方に出会い、話ができるて楽しかった。」「天候があまりよくなく、人出は少ない感じたが、駐輪場では皆さんマナーが良く、『ご苦労様』と声をかけてもらったりして、無事に活動を終えられ良かった。」「初めて参加したが楽しく活動できてよかった。来年もやりたい。」との感想がありました。

当日は雨の降る天候の中、朝早くからご協力いただきありがとうございました。



福祉祭東側会場



芋窪ばやしの発表



たまちゃんも活躍



福祉標語の展示

第2回傾聴ボランティア研修会を実施します！



東大和ボランティア・市民活動センターでは、以下の日程で令和7年度第2回傾聴ボランティア研修会を開催します。

日 時：令和7年2月17日（火）午後2時～午後4時

場 所：奈良橋市民センター 3階 奈良橋地区会館 集会室

内 容：傾聴ボランティアに関する講話と実技

講 師：澤村 直樹（さわむら なおき）氏
(アクティヴィリッスン 代表)

対 象：ボランティア活動者及び傾聴ボランティアに興味のある方

定 員：80名（申込順）

申込期間：令和8年1月15日（木）～2月12日（木）

申込方法：本会HP 申込フォームから

問合せ：東大和ボランティア・市民活動センター 電話（042-564-0035）



申込フォーム

～ボランティア訪問録～ かわせみ子ども食堂

あんな活動
こんなところ
みつけた！

2025年5月にスタートした「かわせみ子ども食堂」を取材しました。今回は、代表の実川圭子さんと会場（ほっとスペース「和田さんち」）を提供している和田秀樹さんに活動の様子を伺いました。



代表：実川圭子さん（左）

場所の提供者：和田秀樹さん（右）

取材者：田村美和子さん（中央）

子ども食堂とは

子どもが1人でも利用できる、無料もしくは低額で食事を提供している場所です。多くの場合、地域の方々が中心となって行います。対象者は基本的に子どもですが、食堂によって、子どもと一緒に来る保護者も対象にしていたり、地域住民全員を対象にしているところもあります。東大和市内には現在、6か所の子ども食堂があります。今回はその中の1か所、かわせみ子ども食堂を訪ねました。



野菜や色々なものが、その時々に寄附として届けられることがあるそうです。皆さんのが嬉しいですね。

←取材日のメニュー

手づくりシューマイ美味しいそうですね！

Instagram二次元コード



予約フォーム



「かわせみ子ども食堂」について

「かわせみ子ども食堂」って素敵な名前ですね。
→そうなんです、カワセミが生息している空堀川近く、ほっとスペース「和田さんち」を会場として、2025年5月から開始しました。

「和田さんち」はまさに市民活動の応援団ですね。
→皆さんの想いが詰まった温かい子ども食堂は、18歳未満とその保護者の方ならどなたでも利用できます。

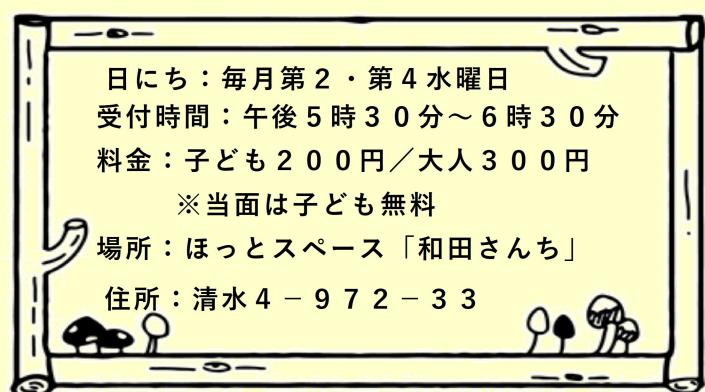
取材当日、午後3時半を過ぎた頃に伺うと既にエプロン姿のスタッフが8名。野菜を切る人、しゅうがをすりおろす人など、皆さん忙しそうです。

いつも午後2時過ぎにスタッフが集まり、清掃、床やテーブルの消毒作業にしっかり時間をかけるそうです。その後、調理作業開始。この日はシュウマイを80個包むとのことでした。安全な材料にこだわった手づくりシュウマイ！！愛情たっぷり！！子どもの居場所をとの想いに共感した仲間が集まり、献立を考える人、調理する人、事務作業をする人、後半片付けに来る人など、チームワークはばっちりです。また取材日には、国際ソロプチミスト



東大和の方から炊飯器の寄附がありました。

(写真)



取材した感想

今、子どもたちを取り巻く環境は厳しいように感じます。それは親たちが厳しい環境だからでしょうか。でも子どもたちのために地域の大人たちが力を合わせて活動しています。お腹がいっぱいになって、心もあったかくなる素敵な居場所だと感じました。

東大和ボランティア・市民活動センター
運営委員 田村 美和子



ぼらセン からのお知らせ

募集 第61回「東京都公園協会賞」 募集について

公益財団法人東京都公園協会では、東京を緑豊かな都市にするため、「緑と水」の普及啓発等に参加・貢献した個人または団体を対象に「技術」「論文」「実施記録および報告」「ボランティア・社会貢献活動」の4部門に分けて作品を募集し、優れた作品を表彰しています。応募締切は、令和8年3月31日(火)必着。応募詳細は以下HPをご確認ください。

■東京都公園協会賞HP

<https://www.tokyo-park.or.jp/association/prize/>

応募様式:専用応募フォーム

<https://form.run/@tokyo-metropolitan-park-association-award>

【応募及び問い合わせ】

公益財団法人 東京都公園協会 緑と水の市民カレッジ事務局

〒100-0012

東京都千代田区日比谷公園1-5 3F

電話: 03-5532-1306

「五小ユニバーサルピック」 ～第五小学校の福祉教育の取組について～



このイベントは、五小の4年生が考案し主催したもので、学んだことを伝える・体験する・一緒に楽しむ発表会です。総合の学習科目の中で学んだ福祉(東大和ボランティア・市民活動センターでお手伝いした福祉教育も含む。)について、ゲーム感覚で楽しめるものです。昨年11月には、日本で初めてとなる「東京2025デフリンピック」が開催され、そのボウリング競技が東大和市で開催されたことも、この発表会を考案するきっかけの一つになったそうです。イベントは4つの会場で、16の発表が行われ、体験も楽しみました。体験前のゲーム内容の説明や、体験中のサポートなど、児童の皆さんのが生き生きと楽しそうに活動されているのが印象的でした。

東大和ボランティア・市民活動センター

運営委員 高田宗臣

募集 サービスセンター「さくら苑」 ボランティアを募集中!



【活動内容と活動日時】

傾聴

レクリエーション補助など

【時間】9時30分~11時
(活動時間は相談に応じます)

【活動場所】

サービスセンターさくら苑
(桜が丘2-122-4)



【問合せ】

さくら苑: 042-566-3910 担当: 清水

(発表会の内容)

1 体育館

- ・シッティング風船バレー
- ・ゴールボール(PK)
- ・車いすボッチャ
- ・目隠し鬼ごっこ等



(左) 目隠し鬼ごっこ
(右) 車いすぼっちゃん

2 理科室

- ・手話教室①手話教室②
- ・紙芝居
- ・動画制作



←目隠し鬼ごっこの参加賞

3 けやき教室

- ・アイマスク スタッキング
- ・的当て
- ・ジェスチャーゲーム



4 多目的室

- ・高齢者体験・クイズ
- ・アイマスク体験

【紙面に関する問合せ】

東大和ボランティア・市民活動センター

TEL: 042-564-0035 FAX: 042-564-3680